

町民の皆さまへ

厚真町の復旧・復興に向けたアンケート調査ご協力をお願い

昨年9月6日に発生した北海道胆振東部地震において、被災された町民の皆さまには改めてお見舞い申し上げるとともに、復旧事業をはじめ町政諸般についてのご理解とご協力を賜り、厚くお礼を申し上げます。

厚真町では、この震災を乗り越え、将来を見据えたまちづくりを行うための『厚真町復旧・復興計画』の策定に取り組んでいるところです。この計画は、住民一人ひとりが思い描く復興後の‘あつま’について、実現までのビジョンや事業計画、工程などをとりまとめたマスタープランとして策定するものです。そこで、町民の皆さまの思いやお考えを反映した計画とするため、アンケート調査を実施することといたしました。

ご回答いただきました内容は、統計的に処理するものであり、個人情報公表されることは一切ありません。また、適切な調査を行うため、すでに別のアンケートでお答えいただいている項目についても重ねておたずねします。お手数をおかけしますが、改めてご協力をお願いいたします。

厚真町では、このアンケート調査をはじめとして、今後とも、町民の皆様との話し合いや意見交換などの場を設けていく考えです。何かとご多用のところ恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和元年7月

厚真町長 宮坂 尚市朗

《ご記入に際してのお願い》

1. ご回答にあたっては、**原則、世帯主の方**に回答いただきますようお願いいたします。
2. ご記入は、鉛筆または黒のボールペンでお願いいたします。
3. ご回答は、あてはまる選択肢の番号を選んで○で囲んでいただくものと、具体的な名称や内容を書いていただくものがあります。
4. ご記入が終わりましたら同封の返信用封筒に入れて、切手を貼らずに**8月9日(金)**までに、郵便ポストにご投函ください。住所、氏名を記入する必要はありません。
5. 記入上の不明な点、調査についてのお問合せは下記までお願いいたします。
6. なお、本調査は7月1日時点で厚真町に住民票がある方へ配布しております。

【調査についての問合せ先】

厚真町 まちづくり推進課

〒059-1692 住所 北海道勇払郡厚真町京町 120 番地

電話 0145-27-3179 FAX 0145-27-2328

(担当：小山、江川)

1. 住まいの被害と再建についてお聞きします。

(1) 昨年の地震の時のあなたのお住まいは、次のうちどれにあてはまりますか。

- | | | |
|---------|--------------|------------------|
| 1. 持ち家 | 2. 公営住宅・町有住宅 | 3. 民間借家（賃貸アパート等） |
| 4. 社宅・寮 | 5. その他（ | ） |

(2) 被災証明での家屋の被害程度は次のうちどれですか。

- | | | | |
|---------|----------|---------|---------|
| 1. 全壊 | 2. 大規模半壊 | 3. 半壊 | 4. 一部損壊 |
| 5. 被害なし | 6. わからない | 7. その他（ | ） |

(3) 昨年の地震による住まいの被害等について、あてはまるものすべてに○をつけてください。

- | |
|-------------------------------|
| 1. 地震の揺れにより住居が破損した |
| 2. 土砂被害を受けた |
| 3. 地割れ・地盤被害がある |
| 4. 井戸水等、自宅・集落で管理するインフラに被害があった |
| 5. その他の被害（ |
| 6. ほとんど被害はない |

(4) ご家族の現在の住まいについて、あてはまるもの一つに○をつけてください。

- | |
|--|
| 1. 昨年の地震の時に住んでいた自宅（賃貸住宅等を含む）にそのまま住んでいる |
| 2. 一時的な住宅※に住んでいる |
| 3. すでに修繕を終えた、または新居に引っ越した |
| 4. その他（ |

※ 一時的な住宅 … 応急仮設住宅、みなし仮設住宅（民間アパート）、公営住宅・町有住宅への一時的避難、トレーラーハウス、親族等の家 など

(5) 今後の住まいについてお聞きします。あなたやご家族が今後住む予定の場所について、あてはまるもの一つに○をつけてください。

- | |
|-----------------------------|
| 1. 昨年の地震の時と同じ住所に住み続ける |
| 2. 昨年の地震の時と別の住所に移転する(またはした) |
| 3. 決めかねている |
- ※移転予定地について、あてはまるものに○をつけてください。
- | |
|-------------------|
| 1. お住まいの地区内 |
| 2. お住まいの地区以外の厚真町内 |
| 3. 厚真町外 |
| 4. 決めかねている |

2. しごとの被害についてお聞きします。

昨年地震前の時点で就業していた方のうち、主な生計者（世帯主を含め4名まで）の就業状況についてお聞きします。

なお、世帯主の方が就業していない場合は、世帯主欄の(4)から下の記入は不要です。

また、世帯の中に就業している方がいない場合は5ページに進んでください。

| 【質 問】 | 【回 答 欄】 | | | | |
|---|--|-------------|----------|----------|----------|
| | ※ 回答例のように、単語、数字、選択肢の番号をお書きください。 | | | | |
| | 回答例 | 世帯主 | 世帯員 ① | 世帯員 ② | 世帯員 ③ |
| (1)世帯主との続き柄 ※ 配偶者、子 等をお書きください。 | 妻 | 本人 | | | |
| (2) 年齢 ※ 年齢（__歳代）を数字でお書きください。 | 60 歳代 | | | | |
| (3) 性別 ※ 男性・女性をお書きください。 | 女性 | | | | |
| 昨 年 の 地 震 時 の 就 業 状 況 | (4) 業種 1. 農業 2. 林業 3. 漁業 4. 建設業 5. 製造業 6. 電気・ガス・運輸業 7. 小売・飲食業 8. サービス業 9. 公務 10. その他 | 1 | | | |
| | (5) 就業形態 1. 自営・経営者 2. 会社員、団体職員 3. パート・アルバイト等 4. その他 | 1 | | | |
| | (6) 勤務地 1. 自宅と同じ 2. 町内 3. 町外 | 1 | | | |
| (7) しごとの被害・影響について ※あてはまる番号をすべてお書きください | 1. 施設や設備等の被害 2. 事業の縮小や収入の減少 3. 取引先の被害による売上等の減少 4. 従業員の被災による働き手の不足 5. 復旧対応等による業務量の増大 6. 大きな影響はない 7. その他 | 1 2 4 | | | |

| 【質 問】 | | 【回 答 欄】 | | | | |
|--|---|---------------------|-----|----------|----------|----------|
| | | ※ 左欄から番号を選びお書きください。 | | | | |
| | | 回答例 | 世帯主 | 世帯員 ① | 世帯員 ② | 世帯員 ③ |
| 現 在 の し ご と に つ い て | (8) 現在のしごとの状況 1. 昨年の地震前と変わらない 2. しごとが変わった（転職・起業・複業） 3. しごとを休んでいる（休業・休職） 4. しごとを辞めた（廃業・失業） 5. その他 | 2 | | | | |
| | ※「2.しごとが変わった（転職・起業・複業）」を選んだ方は現在の状況をお書きください。 | | | | | |
| | (9) 業種 1. 農業 2. 林業 3. 漁業 4. 建設業 5. 製造業 6. 電気・ガス・運輸業 7. 小売・飲食業 8. サービス業 9. 公務 10. その他 | 1 | | | | |
| | (10) 就業形態 1. 自営・経営者 2. 会社員、団体職員 3. パート・アルバイト等 4. その他 | 2 | | | | |
| (11) 勤務地 1. 自宅と同じ 2. 町内 3. 町外 | 2 | | | | | |

3. 厚真町の復興や将来像についてお聞きします。

厚真町の復興に向けて、「住宅・暮らしの再生」「しごとの再生」「安全・安心なまちづくり」の3つの視点が重要だと考えています。これについて以下の設問にお答えください。

(1) 「住宅の再生」のためには、どのような取り組みが重要だと思いますか。あなたが重要と思うもの2つ以内に○をつけてください。

1. 住宅の耐震性の強化
2. 宅地や地盤の安全性を高める施策
3. 土砂災害や地盤災害の危険区域からの移転の促進
4. 住宅再建のための支援策の充実
5. 市街地等での住宅分譲地の整備
6. 公営住宅および民間賃貸住宅の建設促進
7. 空き家等の有効活用による住宅の確保
8. その他 ()

(2) 「暮らしの再生」のためには、どのような取り組みが重要だと思いますか。あなたが重要と思うもの2つ以内に○をつけてください。

1. 仮設住宅や災害公営住宅、再建した住まいなどでの見守り・サポートの充実
2. 体や心の不調に対するアドバイスなど、心身の健康のサポートの充実
3. 子どもの心のケアや、子育て世帯へのサポートの充実
4. 故郷への誇りと愛着をはぐくむ、教育・生涯学習の充実
5. 生活会館など地域の活動ができる場の充実や、地域での助け合いの環境整備
6. 再建した住まいでも買い物・通院がしやすくなるような公共交通の整備
7. 災害時にも安心して使えるインターネット等の情報インフラの確保
8. その他 ()

(3) 「しごとの再生」や「まちの活力向上」のためには、どのような取り組みが重要だと思いますか。あなたが重要と思うもの2つ以内に○をつけてください。

1. 農地の復旧・活用による農業振興
2. 山林の復旧による林業の振興
3. 後継者や新規就農（就林・漁）者の育成と確保
4. 商工業の復旧（事務所・作業場の修復、営業継続、従業員の確保）への支援
5. 震災で仕事を継続できなくなった人等を含む多様な方の雇用の確保への支援
6. 今後も若者や移住者が町内で就業・起業するための環境整備
7. 町外の応援者（あつまファン、災害ボランティア等）とのつながりを活かした、商品開発・観光などの取り組み
8. その他 ()

(4) 「安全・安心なまちづくり」のため、町全体として防災体制を強化していく上で、どのようなことが重要だと考えますか。**あなたが重要と思うもの2つ以内に○をつけてください。**

1. 斜面の復旧や森林の再生による土砂災害の再発防止
2. 安全な避難路や避難場所の確保・再整備
3. 水害や津波等からの安全を確保するための対策
4. 地域での防災訓練・避難訓練の強化
5. 避難時の要援護者への支援体制の整備
6. 備蓄の充実や備蓄施設の整備
7. 救援・救護時の情報連絡体制の整備
8. 地域の防災を推進する組織の充実
9. その他 ()

(5) 厚真町の復興に向けた取り組みとして、重要だと考える取り組みはありますか。**あなたが重要と思うもの2つ以内に○をつけてください。**

1. 被災した地域の記憶や被災の記録を残すための活動
2. 慰霊や追悼のための施設の検討・設置
3. 復興の象徴となる施設の検討・設置
4. 森林再生のシンボルとなる植樹活動
5. 被災物（土砂被害にあった木材など）を活用する取り組み
6. 厚真町に訪れる人が増え、観光や交流ができる施設や仕組みの整備
7. 震災を機にうまれた町外の方たちとのつながりを維持していくための活動
8. 震災に伴う人口減少に対しての取り組み
9. その他 ()

(6) 厚真町の復旧・復興に向けて、「こんな厚真にしたい」「こんな厚真になったら良い」というあなたの思いを、下記に自由にご記入ください。

4. あなた（回答者）やあなたの世帯についてお聞きします。

| | |
|----------------|---|
| (1)あなたの年齢 | 1. 10歳代 2. 20歳代 3. 30歳代 4. 40歳代 5. 50歳代 6. 60歳代 7. 70歳代 8. 80歳以上 |
| (2)あなたの性別 | 1. 男性 2. 女性 |
| (3)世帯構成 | 1. 単身世帯 2. 夫婦のみの世帯 3. 二世代の世帯 4. 三世代の世帯 5. その他（ ） |
| (4)昨年の地震時のお住まい | 1. 幌内 2. 富里 3. 高丘 4. 吉野 5. 東和 6. 桜丘 7. 朝日 8. 本郷 9. 幌里 10. 京町 11. 表町 12. 錦町 13. 本町 14. 新町 15. 宇隆 16. 美里 17. 豊沢 18. 上野 19. 豊川 20. 共栄 21. 富野 22. 上厚真 23. 共和 24. 厚和 25. 鯉沼 26. 浜厚真 27. 軽舞 28. 豊丘 29. 鹿沼 |

厚真町の復旧・復興について、ご意見・ご要望がありましたら、
下記にご記入ください。

ご協力ありがとうございました。